

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 村田英一 副委員長 田野 哲・眞田幸俊・福田英輔

幹事 旦代智哉・須山 聡 幹事補佐 山本哲矢・西村寿彦・石原浩一・村岡一志・衣斐信介

★スマート無線研究会 (SR)

専門委員長 藤井威生 副委員長 梅林健太・有吉正行・亀田 卓

幹事 田久 修・石津健太郎 幹事補佐 矢野一人・稲森真美子・芝 宏礼・Gia Khanh Tran

★短距離無線通信研究会 (SRW)

専門委員長 原田博司 副委員長 加藤正文・田野 哲

幹事 中川匡夫・沢田浩和 幹事補佐 温 允・水谷圭一

◎本研究会は RCS 研究会と SR 研究会, SRW 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。また, SR 研究会と SRW 研究会は平成 28 年度において参加費が必要になりますので, 下記を御参照下さい。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html

日時 3月1日(水) 9:00~18:15

2日(木) 9:00~18:35

3日(金) 9:00~18:15

会場 東京工業大学大岡山キャンパス大岡山南2号館(目黒区大岡山2-12-1。東急目黒線/大井町線:大岡山駅正門まで徒歩1分。 <http://www.titech.ac.jp/maps/index.html> <http://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/ookayama.html>)

議題 移動通信ワークショップ

1日午前 SRW1:第1会場(南2号館 S221)(9:00~10:15)

SRW-1. 二次元通信環境における高速・省電力信号伝送のための物理層設計

○増田祐一・野田聡人・篠田裕之(東大)

SRW-2. 多次元 TCM/OFDM における位相雑音の影響 ○西山貴宣・佐々木重信・金 ミンソク(新潟大)

SRW-3. OFDM 光無線通信の伝送特性改善に関する検討 ○中川匡夫・藤村喜久郎(鳥取大)

SRW2:第1会場(南2号館 S221)(10:25~12:05)

SRW-4. [依頼講演] Tutorial on the new standard IEEE 802.15.10 on Layer 2 Routing

ヴェルティナ ラバリジョンナ(NICT)

SRW-5. IEEE 802.15.10 L2R における受信信号強度を用いた端末送信機会分散型スケジューリング法

○羽原拓哉・水谷圭一・原田博司(京大)

SRW-6. 無線スマートユーティリティネットワーク向け低消費電力 MAC プロトコル F-RIT の多対1通信特性

○奥村亮太・藤原 純・水谷圭一・原田博司(京大)

SRW-7. 無線センサネットワーク向け電波監視による干渉推定手法

○三宅裕士・青山哲也・大賀正夫・武 啓二郎・岡村 敦(三菱電機)

RCS1:第2会場(南2号館 S222)(9:00~10:15)

RCS-8. κ - μ フェージング通信路における秘密保持容量のアウトエージ確率

○岩田峻弥・大槻知明・Pooi Yuen Kam(慶大)

RCS-9. Blind Selected Mapping Technique for Space-Time Block Coded Transmit Diversity with Transmit Frequency-Domain Equalization ○Amnart Boonkajay・Fumiyuki Adachi(Tohoku Univ.)

RCS-10. Space-Time Block Codes with Low PAPR

○Tatsumi Konishi・Marie Kamiya・Toshiki Shiozaki(Aichi Inst. of Tech.)

RCS2:第2会場(南2号館 S222)(10:25~12:10)

RCS-11. 回り込み干渉回避技術を用いたネットワークリスニング同期のフィールド実証実験

○小西光邦・生天目 翔・緒方大悟・長手厚史・藤井輝也(ソフトバンク)

RCS-12. LTE-A における再送時間の短縮化及び確実性を高めた再送手法に関する一検討

○伊藤弘喜・三瓶政一(阪大)

RCS-13. QoE-aware Video Steaming Transmission Optimization Method for Bit Rate and Playout Threshold Adjustment in LTE Network ○Yan Qi・Tomoaki Ohtsuki(Keio Univ.)

◎展示紹介セッション:第2会場(南2号館 S222)

1日午後 SRW3:第1会場(南2号館 S221)(13:10~14:50)

SRW-14. [招待講演] IoT/BD/AI時代の情報通信技術政策の動向 山口修治(総務省)

- SRW-15.〔依頼講演〕 Wi-SUN で枝豆つくってみた 佐多輝実 (ローム)
- SRW-16.〔依頼講演〕 Wi-SUN 通信を用いたよりインテリジェントなセンサーノードソリューション
トーマス ジョイス (ADI)
- SRW-17.〔依頼講演〕 IoT に最適なソリューションとは 椿原潤吾 (シリコン・ラボラトリーズ)
- SRW4 : 第 1 会場 (南 2 号館 S221) (15 : 10~16 : 50)**
- SRW-18.〔依頼講演〕 墨田区における地域 IoT 基盤構築と実証実験計画 荘司洋三 (NICT)
- SRW-19.〔依頼講演〕 Wi-SUN 技術を活用したガススマートメーターの研究開発と将来展望
川田拓也 (東京ガス)
- SRW-20.〔依頼講演〕 WiSUN 技術とエッジ・インテリジェンスを活用した IoT への取り組み
大澤武郎 (アイトロン)
- SRW-21.〔依頼講演〕 AMI 技術の動向と IoT への展開 横田英俊 (ランディス&ギアジャパン)
- SRW5 : 第 1 会場 (南 2 号館 S221) (17 : 00~18 : 15)**
- SRW-22.〔依頼講演〕 省電力マルチホップ技術とその応用 佐藤範之 (OKI)
- SRW-23.〔依頼講演〕 オムロンにおける 920 MHz 帯無線通信及び Wi-SUN に関する取り組み
山田亮太 (オムロン)
- SRW-24.〔依頼講演〕 IoT における M2M クラウドサーバ連携型 Wi-SUN センサネットワークの開発事例
加邇 徹 (アイ・エス・ビー)
- SR1 : 第 2 会場 (南 2 号館 S222) (13 : 10~14 : 50)**
- SR-25. 複数事業者間における利用率を考慮した基地局共用方式の一考察
○村上 誉・沢田浩和・石津健太郎・児島史秀 (NICT)
- SR-26. Open Flow によるトラヒック経路切り替えを利用したマルチチャネルアクセス機構の実装
○木村 匠・田久 修 (信州大)・太田真衣 (福岡大)・藤井威生 (電通大)・笹森文仁・半田志郎 (信州大)
- SR-27. 位置情報を用いた異種無線融合システムのネットワーク選択手法:トラヒックリレーの提案
○劉 沁寒・秋元浩平・亀田 卓・末松憲治 (東北大)
- SR-28. モバイルエッジクラウドを活用する 5G セルラネットワークに関する研究
○西内大晃・タン ザ カン・谷口哲樹・阪口 啓・荒木清道 (東工大)
- SR2 : 第 2 会場 (南 2 号館 S222) (15 : 10~16 : 50)**
- SR-29. データベース支援周波数共用の複数一次ユーザ環境における二次ネットワーク解析
○山下翔大・山本高至・西尾理志・守倉正博 (京大)
- SR-30. 最大周期自己相関選択に基づくスペクトルセンシング法の理論解析
○成枝秀介 (明石高専)・長 大樹 (東京農工大)・小笠原弘道 (明石高専)・梅林健太 (東京農工大)・藤井威生 (電通大)
- SR-31. OFDM 信号の Cyclic Prefix (CP) を利用した特徴検出方式—特徴検出器のハードウェア実装とその特性について—
○長峰諒英 (東工大)・榎木勘四郎 (KDDI 総合研究所)・渡辺文夫・広川二郎 (東工大)
- SR-32. 信頼度マップによる事前情報を利用した高信頼車車間通信 ○鶴見俊介・藤井威生 (電通大)
- RCS3 : 第 3 会場 (南 2 号館 S224) (13 : 10~14 : 50)**
- RCS-33. 分散アンテナ小セルネットワークにおけるマルチユーザスケジューリング時の MMSE-SVD と BD-SVD の下りリンク容量比較 ○関 裕太・安達文幸 (東北大)
- RCS-34. STBC 送信ダイバーシチを用いた大規模分散アンテナ小セルネットワークにおけるスケジューリングに関する一検討 ○齋藤智之・安達文幸 (東北大)
- RCS-35. 無線 LAN におけるカバレッジオーバーラップ低減のための送信電力制御・スタンバイ制御の評価
○佐藤雄大・神矢翔太郎・山本高至・西尾理志・守倉正博 (京大)・杉原智行 (アライド総研)
- RCS-36. リレーデバイスをを用いたミリ波無線 LAN システムにおける集中制御型媒体アクセス制御方式
○川原匡史 (阪大)・宮本伸一 (和歌山大)・三瓶政一 (阪大)
- RCS4 : 第 3 会場 (南 2 号館 S224) (15 : 10~16 : 50)**
- RCS-37. Improved Robustness against Blockage in Millimeter-Wave Systems using Reinforcement Learning
○Thomas Bourgeois・Noriyuki Hashimoto・Masato Umehara・Yasuhiro Suegara (KDDI Research, Inc.)
- RCS-38. ミリ波の遮蔽不達を考慮した単一セル複数点制御法の検討 ○山田喬彦・西村俊和 (立命館大)
- RCS-39. Discovering Co-Located Walking Groups of People ○Pedro M. Varela・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)
- RCS-40. 衛星 AIS における衝突パケット分離検出
○神澤貴紀・府川和彦 (東工大)・平原大地 (JAXA)・張 裕淵 (東工大)
- RCS5 : 第 3 会場 (南 2 号館 S224) (17 : 00~18 : 15)**
- RCS-41. 製造現場における多種無線通信—製造現場における無線通信の課題—
○板谷聡子・長谷川 淳・長谷川晃朗・丸橋建一・雨海明博・尾関 敦・小林 宰・中島健智・山田亮太・江連裕

一郎・伊藤 睦・富田尚孝・児島史秀 (NICT)

RCS-42. 製造現場における無線通信システムシミュレータの設計—製造現場の生産量変動への対応—

○中島健智 (NEC)・板谷聡子 (NICT)・丸橋建一・坂口郁雄・岡山義光 (NEC)・児島史秀 (NICT)

RCS-43. Optimization of Scheduled Random Access OFDMA Transmission in 802.11ax

○Lanante Leonardo Jr・Masayuki Kurosaki・Hiroshi Ochi (Kyushu Inst. of Tech.)

2 日午前 SRW6: 第 1 会場 (南 2 号館 S221) (9:00~10:15)

SRW-1. LED の飽和領域を利用する可視光通信の受信特性

○近森太洋・富里 繁・田野 哲・上原一浩 (岡山大)

SRW-2. 非線形フィルタリングを用いた上下マルチユーザ伝送のための端末選択方法

○馬場智之・田野 哲 (岡山大)

SRW-3. システムレベルにおける OFDM と SC-FDE の理論通信路容量比較評価に関する検討

○齋藤周平・菅沼碩文・前原文明 (早大)

SRW7: 第 1 会場 (南 2 号館 S221) (10:25~12:05)

SRW-4. 超多値 PAM-SSB-DFTs-OFDM における振幅参照信号を用いた振幅誤差補償法の提案

○鈴木智也・房安宏和・梅比良正弘・武田茂樹・王 瀟岩 (茨城大)・阿部順一 (NTT)

SRW-5. サブキャリア間隔圧縮 FDM 方式における時間領域等化法

○栗木寛斗・水谷圭一・松村 武・原田博司 (京大)

SRW-6. UAV を用いた 2.4 GHz 帯屋外屋内電波伝搬測定 ○ハン キイ・齋藤健太郎・高田潤一 (東工大)

SRW-7. VHF 帯ブロードバンド通信システム用チャンネルモデルの検討 ○小原宏貴・沢田浩和 (NICT)

RCS6: 第 2 会場 (南 2 号館 S222) (9:00~10:15)

RCS-8. 5G 実現に向けた 28 GHz 帯超広帯域 MIMO 屋外伝送実験—富士スピードウェイにおける高速走行実験—

○増野 淳・佐藤 圭・須山 聡・井上祐樹・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

RCS-9. 5G 実現に向けた 28 GHz 帯超広帯域 MIMO 屋外伝送実験—都心部モバイル環境における伝送実験—

○佐藤 圭・増野 淳・須山 聡・井上祐樹・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

RCS-10. ハイブリッドビームフォーミングを用いる高 SHF 帯マルチユーザ Massive MIMO におけるユーザ選択アルゴリズム ○宮崎寛之・須山 聡・奥山達樹・増野 淳・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

RCS7: 第 2 会場 (南 2 号館 S222) (10:25~12:35)

RCS-11. 5G 低 SHF 帯 Massive MIMO デジタルビームフォーミング方式におけるサイト間ビーム制御の適用効果

○吉岡翔平・須山 聡・奥山達樹・増野 淳・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

RCS-12. 5G 向け低 SHF 帯超多素子アクティブアンテナシステム開発と基本特性

○野勢大輔・棚田一夫・佐藤俊文・丸田 靖・望月拓志・平部正司・早川 誠 (NEC)・奥山達樹・増野 淳・須山 聡・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

RCS-13. 5G 低 SHF 帯超高密度分散アンテナシステムの実伝搬データを用いたスループット特性におけるアンテナ配置の影響

○奥山達樹・須山 聡・増野 淳・奥村幸彦 (NTT ドコモ)・椎崎耕太郎・秋山千代志 (富士通研)・筒井正文・関 宏之・箕輪守彦 (富士通)

RCS-14. 5G 超高密度分散アンテナシステムにおける大容量化技術の実験的検証—広帯域マルチユーザ MIMO 伝送フィールド実験における屋外端末移動の影響—

○椎崎耕太郎・秋山千代志 (富士通研)・筒井正文・伊達木 隆・関 宏之・箕輪守彦 (富士通)・奥山達樹・増野 淳・須山 聡・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

◎展示紹介セッション: 第 2 会場 (南 2 号館 S222)

RCS8: 第 3 会場 (南 2 号館 S224) (10:25~12:05)

RCS-15. 確率幾何学によるセルラネットワークのユーザスケジューリング解析に関する検討

○大戸琢也・山本高至 (京大)・Seong-Lyun Kim (Yonsei Univ.)・西尾理志・守倉正博 (京大)

RCS-16. Q-Learning Based Superposed Band Detection in Multicarrier Transmission

Ali B Al Shaikh・○Fereidoun H. Panahi・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)・Kouhei Suzuki・Hirofumi Sasaki・Hideya So (NTT)・Tadao Nakagawa (Tottori Univ.)

RCS-17. A Fenton Wilkinson approximation-based PPP model of cellular networks

○Zhuang He・Ohtsuki Tomoaki (Keio Univ.)・Jiang Wenjie・Yasushi Takatori (NTT)

RCS-18. Energy Harvesting 無線センサネットワークにおけるデータ拡散方式

○荒井葉貴・府川和彦・張 裕淵 (東工大)

2 日午後 特集セッション「第 5 世代移動通信に向けた拡張ヘテロジニアスネットワーク」1: 第 2 会場 (南 2 号館 S222) (13:35~14:40)

共通-19. [招待講演] 端末間通信方式を利用した通信システム効率化の検討

○北川幸一郎・末柄恭宏・岸 洋司 (KDDI 総合研究所)

特集セッション「第5世代移動通信に向けた拡張ヘテロジニアスネットワーク」II：第2会場 (南2号館 S222)
(14:40~16:35)

共通-20. [招待講演] TBD

特集セッション「第5世代移動通信に向けた拡張ヘテロジニアスネットワーク」III：第2会場 (南2号館 S222)
(16:35~17:25)

共通-21. [招待講演] TBD 奥村幸彦 (NTT ドコモ)

特集セッション「第5世代移動通信に向けた拡張ヘテロジニアスネットワーク」IV：第2会場 (南2号館 S222)
(16:45~17:35)

22. [パネル討論] 特集セッション「第5世代移動通信に向けた拡張ヘテロジニアスネットワーク」

特別招待講演：第2会場 (南2号館 S222) (17:45~18:35)

RCS-23. [特別招待講演] TBD 安藤 真 (東工大)

3日午前 SR パネル討論：第1会場 (南2号館 S221) (9:00~11:40)

SR-1. [パネル討論] 地上デジタル放送における同一周波数再送信技術—一回り込みキャンセラーによる放送波中継 SFNの実現— 今村浩一郎 (NHK)

SR-2. [パネル討論] フルデュプレックス通信のためのリソース制御 山本高至 (京大)

SR-3. [パネル討論] ソフトウェア無線全二重通信機の実装と適用先 猿渡俊介 (阪大)

4. [SR 研パネル討論]

RCS9：第2会場 (南2号館 S222) (9:00~10:15)

RCS-5. Massive MIMO システムにおけるアンテナ空間相関が存在するマルチパスフェージング下の伝送特性

○宜野座直岐・阿部京華・若林翔太・山口一弘・松江英明 (諏訪東京理科大)

RCS-6. Performance of Linear Precoding with Doppler Compensation for Massive MIMO in Higher Frequency Bands

○Ilmiawan Shubhi・Hidekazu Murata (Kyoto Univ.)

RCS-7. TDD 下りリンクにおける大規模マルチユーザ Massive MIMO の屋外伝送実験評価

○齋藤祐也・ベンジャブール アナス・岸山祥久 (NTT ドコモ)・王 新・侯 曉林・蔣 惠玲 (ドコモ北京研)・

Lei Lu・Bojie Li・Wenliang Liang・Liang Gu (ファーウェイ・テクノロジーズ)・崔 洋・鹿島 毅 (ファーウェイ・テクノロジーズ・ジャパン)

RCS10：第2会場 (南2号館 S222) (10:25~12:10)

RCS-8. 超多素子アンテナを用いた L2 C-RAN における低演算量スケジューリング方式

○式田 潤・石井直人 (NEC)

RCS-9. Massive MIMO 上り回線におけるアンテナウエイト推定 ○若山敬介・府川和彦・張 裕淵 (東工大)

RCS-10. ダブルセレクトティブ音響伝送路用 MIMO チャネルサウンダとそのチャネルシミュレータへの応用

○久保博嗣・村山陽寛・森田宗一郎・湯本菜々瀬・中塚真衣・竹村真志・松本侑亮・中務光基 (立命館大)

◎展示紹介セッション：第2会場 (南2号館 S222)

SRW8：第3会場 (南2号館 S224) (9:00~10:15)

SRW-11. 将来ネットワークにおける無線スモールセルの価値 (その2) ○加藤正文・木村 大 (富士通研)

SRW-12. The Frequency Characteristics of Path Loss and Delay-Angular profile of Propagation Channels in An Indoor Room Environment in SHF bands

○Panawit Hanpinitak・Kentaro Saito (TiTech)・Wei Fan (AAU)・Jun-ichi Takada (TiTech)・Gert F. Pedersen (AAU)

SRW-13. ミリ波帯屋外オープンエリア環境における周囲の壁面反射波を考慮した伝搬路モデル

○梅木建人・金 ミンソク・佐々木重信 (新潟大)

SRW9：第3会場 (南2号館 S224) (10:25~11:40)

SRW-14. 屋外環境における 11 GHz 帯 MIMO チャネル伝搬パラメータ特性

○齋藤健太郎・高田潤一 (東工大)・金 ミンソク (新潟大)

SRW-15. 高架橋環境における 90 GHz 帯鉄道通信伝搬特性

○沢田浩和・石津健太郎・児島史秀・小川博世 (NICT)・岩澤永照・中村一城・川崎邦弘 (鉄道総研)・渡邊 充・柴垣信彦 (日立)

SRW-16. サーバルーム環境における 300 GHz 伝搬測定

○沢田浩和・藤井勝巳・笠松章史・小川博世・石津健太郎・児島史秀 (NICT)

3日午後 SRW10：第1会場 (南2号館 S221) (15:10~16:50)

SRW-17. [依頼講演] ミリ波 LAN モジュールの開発動向 水沼隆賢 (村田製作所)

SRW-18. [依頼講演] 発振器間の位相変動を補償する回路を使ったサブアレイ間符号化インターリーブ方式のミリ波ビーム多重の実験

○大島武典・本田 敦・志村利宏・石川頌平・芦田 裕・尾崎一幸・藤尾俊輔・西川健一・小島 力・李 正夷・清水昌彦・大橋洋二（富士通研）

SRW-19. 〔依頼講演〕 5G での活用を睨んだ 60 GHz 帯無線標準化及び実用化動向

○本塚裕幸・高橋和晃（パナソニック）

SRW-20. 〔依頼講演〕（仮題）90 GHz 帯を用いたリニアセル方式の高速鉄道用無線システムの検討

柴垣信彦（日立）

SRW11：第 1 会場（南 2 号館 S221）（17：00～18：15）

◎SRW パネルセッション

RCS11：第 2 会場（南 2 号館 S222）（13：10～14：50）

RCS-21. MIMO-OFDM システムにおけるピークキャンセラのピーク検出閾値選択法とその特性評価

○景山知哉・牟田 修（九大）

RCS-22. マルチパス長遅延伝搬環境に対応した UF-DFT 拡散 OFDM 方式

○水谷侑二・水谷圭一・松村 武・原田博司（京大）

RCS-23. LDM データ伝送のための車車間協調通信による上りリンク伝送品質改善の検討

○岡本英二（名工大）・岡田 啓（名大）・石井良尚・牧戸知史（豊田中研）

RCS-24. Achieving Multiple-Vehicle Message Exchange by Spatially Coupled Coding

Wei Hou (Doshisha Univ.)・○Shan Lu (Gifu Univ.)・Jun Cheng (Doshisha Univ.)

RCS12：第 2 会場（南 2 号館 S222）（15：10～16：50）

RCS-25. 端末共同受信信号処理における端末間通信方式に関する一検討

○荒井将弘・村田英一（京大）

RCS-26. 端末連携 MIMO 受信における高周波数帯端末間通信の一検討 ○千葉竜樹・村田英一（京大）

RCS-27. 高周波数帯端末連携受信における適応的信号選択の一検討 ○南 翔太郎・村田英一（京大）

RCS-28. LTE 端末間通信に基づくマルチホップ端末間通信に関する一検討

○北川幸一郎・本間寛明・末柄恭宏（KDDI 総合研究所）

RCS13：第 2 会場（南 2 号館 S222）（17：00～18：15）

RCS-29. 非線形プリコーディングを適用した 16QAM 用物理層ネットワークコーディング

○長井勇人・田野 哲（岡山大）

RCS-30. 高次の Circular QAM における PLL の位相雑音補償効果

○鄭 斌・登 煉軍・佐和橋 衛（東京都市大）・神谷典史（NEC）

RCS-31. マクロ／マイクロセルを基準とするスモールセル設計と 256-QAM の適用に関する検討

○藤原和哉・大澤 魁・長沼紀裕・大塚裕幸（工学院大）

SR3：第 3 会場（南 2 号館 S224）（14：00～14：50）

SR-32. 高密度に配置される次世代無線 LAN における高効率な融合 QoS 制御方式

○Ma Jing・石津健太郎・児島史秀（NICT）

SR-33. 物理層変換一括収集法におけるセンサ情報の傾向解析を利用した動的リソース割り当て法

○藤井祥平・田久 修（信州大）・太田真衣（福岡大）・藤井威生（電通大）・笹森文仁・半田志郎（信州大）

SR4：第 3 会場（南 2 号館 S224）（15：10～16：25）

SR-34. VHF 帯長距離ブロードバンド TD-LTE 方式に関する基礎検討 ○水谷圭一・松村 武・原田博司（京大）

SR-35. IFDMA と非線形増幅を利用したアクセスチャネルの異なる狭帯域受信機への信号伝送法

○黒沢 諒・田久 修（信州大）・太田真衣（福岡大）・藤井威生（電通大）・笹森文仁・半田志郎（信州大）

SR-36. QZSS ショートメッセージ同期 SS-CDMA 通信における送信タイミング制御の実験的検討

○大屋 慶・亀田 卓（東北大）・小熊 博（富山高専）・末松憲治・高木 直・坪内和夫（東北大）

◎2 日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

4 月 24 日（月）、25 日（火）ことひら温泉 琴参閣〔締切済〕テーマ：鉄道、車々間・路車間通信、無線アクセス技術、一般

5 月 11 日（木）、12 日（金）機械振興会館〔3 月 9 日（木）〕テーマ：アドホック・センサネットワーク・MAN-ET、モバイルネットワーク、M2M・IoT 通信制御、無線 LAN（Wi-Fi）、IEEE802.15（ZigBee）及び一般

6 月 21 日（水）～23 日（金）石垣商工会館〔4 月 10 日（月）〕テーマ：初めての研究会、リソース制御、スケジューリング、無線通信一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

旦代智哉（東芝）

E-mail : rcs_ac-entry@mail.ieice.org

☆SR 研究会

【問合せ先】

芝

E-mail : shiba.hiroyuki@lab.ntt.co.jp

◎最新情報は SR 研究会のホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/sr/jpn/>

☆SRW 研究会

【問合せ先】

水谷圭一 (京大)

TEL [075] 753-5318, FAX [075] 753-4982

E-mail : srw-sec@mail.ieice.org